

# 三鴨小だより

学校教育目標

やさしい子 かしい子 たくましい子

# 第17号

発行日 平成30年11月8日

発行者 三鴨小学校長 廣田 昌英

## 校長以外は...

みかもニコリンピックのときの校庭や駐車場、そして持久走大会で使用する道路（歩道）がきれいに除草・整備されていたことを皆さん覚えてますよね。それ、ほとんどが尾林さんの根性と努力のおかげなのです。そのほか、施設内の修繕や他機関との連絡などに加えて、給食センターから搬入された給食を給食係の子どもたちに手渡すのも尾林さんの役割です。まったく尾林さんの仕事はずいぶんと多岐にわたっています。

ところで、その日の給食時は尾林さんが不在でした。給食がどうやって分けられるのか気になった私は、現場を見に行きました。そしてすぐ安心することができました。教頭先生と大橋さんが三角巾にエプロン姿で代役を果たしてくれていたのです。2人で手際よく連携して給食を配る姿は、まるで品のいい母親と女子大生の母子のようでした.....ん？言い過ぎ？そしてどっちがどっち？.....とにかく、互いに助け合う、頼りになる自慢のスタッフがそろった三鴨小なのでした。

## 苦しき中にも礼儀あり？

一人一人が自分の目標をたて、一生懸命頑張った持久走大会。10月31日（水）の3校時に行われました。子どもたちの力走に感動した私は、手に汗を握りながら応援せずにはいられませんでした。でも.....苦しそうに呼吸をしながら懸命に前を見て走っている子に「頑張れ！」と声をかけると、パッとこちらに視線を移して「はい、頑張ります！」と答えるんです。ごめん、ごめん、走る邪魔をしちゃったよね？なので、走り終えて手を膝に当てて苦しそうにしていた子に「よく頑張ったね！」と声をかけると、パッと姿勢を正してニコッと笑って「はい、ありがとうございます。」ごめん、ごめん、ゆっくり休んでいられないよね。なんだかすっかり空気が読めないおじさんになってしまったようです。それにしても三鴨の子、礼儀正しくていいですね。ちなみに、この日の給食後は40分間

のロング昼休み。子どもたちは校庭で思い切り遊んでいました.....すぐ回復しちゃうんですね？うらやましいなあ....

## 頑張れ1年生！

みかもっ子フェスティバルの直前、どの学年も発表の練習に一生懸命ですが、授業をおろそかにはしていません。しっかり学習しています。1年生の算数の授業をのぞいてみると、繰り上がりのある足し算に取り組んでいました。これ、一生ものですからね。確実に身に付けてほしいものです。

我々にとって8+6の答は当たり前のように14なのですが、1年生は10本の指を総動員して、

8はあと2つで10

→ 8+6の6を、2と4に分ける

(8+6=8+2+4)

→ 8と2で10

→ 10と4で14

という順序で計算してるんです。この計算を何度も繰り返して、やがて「当たり前」になっていくんですね。それを目指して、現在、矢部先生と田中先生がタッグを組んで特訓中です。1年生の保護者の皆さん、ぜひ算数のノートをのぞいてみてください。そしてその頑張りをほめてやってくださいね。

## 来年度に向けて...

ニコリンピックが終わったと思ったら持久走大会、わたらせ風の子音楽祭、駅伝の練習、理科研究、みかもっ子フェスティバルなど、次から次へとイベントが続き、子どもたちも教員も非常に多忙な日々を送っています。そんな毎日なのに、今後は外国語の学習やプログラミング教育など、新たに取り組まなくてはならないものが待ち構えているのです。それが分かっている以上、何かを削減していかねければなりません。でも、これまで本校で受け継がれてきた活動はどれもこれも教育的意義が十分にあるものばかり。さて、どうしましょう？現在、みんなで頭を悩ませている最中です。